

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいセンター菰田

作成日: 令和 4 年 7 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在はコロナ禍の為、各委員に書面で報告し、電話で意見を頂く事で会議の開催としている。コロナ収束後は、参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討し、取り組んでいく。	薬剤師や歯科衛生士、元家族、他グループホーム管理者等、参加委員を増員し、薬や口腔ケアについて等、ミニ勉強会を行ったり、地域の困り事の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	新型コロナウイルス感染症対策の為、地域との交流が途絶えているが、コロナ収束後には交流をスムーズに再開し、地域交流を更に発展させるため、これまで築いてきた地域との関係が途切れないように出来る範囲での関わりを続けていく。	地域住民や地域の代表に定期的に電話を掛けて、近況を伺い情報交換を行ったり、交流のあった学校関係者との関係も保ちながら、職場体験や交流がスムーズに再開できるよう準備を進めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。